



もくじ [Contents]

- | | |
|-----|---|
| 2~3 | 福まちかわら版
(北光地区・丘珠地区・札苗地区・東区) |
| 4 | ・2024年度版 東区ボランティア受入一覧表 完成しました!
・札幌北斗高等学校 札幌市福祉協力校の取り組み |
| 5 | ・令和5年度 福祉除雪事業へのご協力
ありがとうございました |
| 6 | ・令和6年度 福祉除雪『地域協力員』を募集します |
| 7 | ・令和5年度 赤い羽根共同募金のご報告 |
| 8 | ・令和6年度 東区限定募金付きピンバッジのご紹介
・ご寄付のお礼
・令和5年度 事業報告・決算報告
・令和6年度 事業計画・収支予算
・災害ボランティア職員派遣の報告
・令和6年度 賛助会員の募集について |

札幌北斗高等学校 「札幌市福祉協力校」の取り組み ～地域で、イベントで、若い力が大活躍～



福まちかわら版

福祉のまち推進センター(通称「福まち」)とは、地域住民による自主的な福祉活動(日常的な見守り、支え合い等)を行う組織です。地区社会福祉協議会(概ね連合町内会単位)ごとに設置され、札幌市全体で89地区、東区では10地区の福まちが活動しています。

北光地区 【福祉のまち推進センター】

令和6年度の見守り・ふれあい活動も順調にスタート

「見守り対象者検討会」が6月6日(木)に行われました。福まちが見守りをしている概ね75歳以上のお一人暮らしの方を対象に、7月から8月にかけ各分区・町内会ごとに「福まちのタオルと広報紙、困った時の連絡先チラシ」を配付します。「夫婦世帯だけど、ご主人が入院中なので見守り対象に加えた方が良いかもしない」、「この方は転居(娘さんと同居)されたね」など、把握の整理を進めました。



「ふれあいサロンほっこり」ボランティア募集

ふれあいサロン「ほっこり」は、札幌市あかしあ学園に通所する利用者さんと、地域の方の交流の場です。3年間休止しましたが、昨年6月から再開



し月1回(第3水曜日13:30~)開催しています。歌やレクリエーション、体操、おやつタイムなどで90分があつという間です。

会場の準備、歌詞本やおやつ配りなどのお手伝いしながら交流しませんか? みんなで食べるおやつ代100円はご負担をお願いしています。

※詳しくは、北光まちづくりセンター(TEL:721-1271)までお問い合わせください。

丘珠地区 【福祉のまち推進センター】

歩いて元気!みんなで笑顔!スマイルウォーキング

毎月第3水曜日、地域のみなさんの健康づくりの一環として『スマイル健康教室』を開催しており、5月15日(水)にはウォーキングを実施しました。

当日は快晴。気温も暑すぎず、まさにウォーキング日和となり、31名の参加者が丘珠ふれあいセンターをスタートし、丘珠空港緑地を通って目的地の丘珠空港を目指しました。

丘珠空港緑地は、芝生の緑色とたんぽぽの黄色が鮮やかで、参加者の気持ちも足取りも軽く、おしゃべりにも花が咲いていました。

目的地の丘珠空港では、空港職員の案内で空港内を見学させていただきました。当日は許可を得て、関係者以外は入れない飛行機の格納庫なども見学させていただき、空港職員の詳しい説

明に驚きと新しい発見があり、貴重な時間を過ごしました。

その後、丘珠ふれあいセンターに戻ると、参加者のみなさんにはお弁当が配られ、休憩を兼ねてお弁当を食べながら交流を深め、「運動後のお弁当は、いつもより美味しく感じるわ。」という感想も聞こえました。丘珠地区福まちでは、これからも住民同士のつながりを大切にした取り組みを進めていきます。



札苗地区 【福祉のまち推進センター】

今年も内容盛りだくさん! ~福まちサロンが始まりました~

札苗地区福まちでは、地区内の3連合町内会（札苗・中沼・東雁来）の会館などを会場に、高齢者を対象とした交流の場「福まちサロン」を開催しています。

今年度は前年度より会場を増やして計9回の開催を予定しており、6月6日（木）には中沼交流センターで今年度の第1回目が開催され、近隣にお住いの33名の方が参加しました。

前半の「にこにこタイム」では、東区第2地域包括支援センターの講話で軽度認知症（MCI）と相談先の医療機関について学んでから、介護予防センター東苗穂による懐かしの歌や歌手を思い出すクイズ「この歌なーんだ？」で楽しく脳トレを行いました。後半には、福まちサロンの新ゲームとして誰もが楽しめる簡単なスポーツのモルックでチーム対抗戦が行なわれ、チームの勝敗が決する得点が入ったと

きには、大きな歓声と拍手が起きました。最後は、福まちサロン恒例のじゃんけん大会で締めくくられ、終始たくさんの笑顔が溢れる催となりました。

札苗地区福まちでは、福まちサロン以外にも親子の対象とした交流の場「子育てふれあい広場」を開催しています。これからも住民同士のつながりを大切に、誰もが安心して暮らせる地域づくりに向け、取り組みを進めています。



モルックで大盛り上がり!



福まちメンバーは、おそろいのエプロンが目印! みんなの参加をお待ちしています。

東 区 【福祉のまち推進センター】

「地域見守りセンター」になってみませんか?
~出張講座受付中~

東区社協（東区福祉のまち推進センター）では、多くの市民が日常の生活場面において、「さりげなく見守る」ことによって高齢者等の異変に気付いた際に関係機関に連絡する「地域見守りセンター」の養成を目的として、様々な場所で出張講座を開催しています。

4月30日（火）には、札苗地区で介護予防の活動をしているグループ「さくら会」様を訪問し、本講座を実施しました。東区社協の職員が講師となり、地域見守りセンターが取り組む地域の中で一人ひとりが無理のない範囲で行える「さりげない見守り活動」の基本や、自分自身が地域の中で孤立しないためのポイントなどについて、学

んでいただきました。

本講座は、概ね5名以上の団体であれば、ご利用いただけますので、町内会やグループの勉強会などにぜひご活用ください。

※詳細は東区社会福祉協議会（TEL:741-6440）までお問い合わせください。



さくら会様で開催した出張講座の様子



受講された方には、修了証（まもりんキーホルダー）をお渡ししています。

東区ボランティア受入一覧表 完成しました!

東区社協では、毎年「ボランティア活動内容一覧表」という冊子を作成しています。今年度も東区内の社会福祉施設・団体（高齢、児童、障害、他）にご協力いただき、完成しました。ボランティア活動に興味はあるけれど、どんなところでボランティアを受け入れているのか分からず、どんなボランティアの活動があるのか知りたい！という方などは、ぜひご活用ください。

また、二次元バーコードからホームページにアクセスしていただくと、市内全区の一覧表を見ることができます。



札幌北斗高等学校

札幌市福祉協力校の取り組み



「福祉協力校」は、市内の小学校、中学校および高等学校の児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭および地域社会への啓発を図ることを目的としています。令和5年度は、北斗高校を含め市内で7校が協力校の指定を受け、7年度までの3年間を指定期間として活動します。

北斗高等学校でのボランティア活動は、生徒会が主体となって全校生徒に呼びかけて実施されます。

町内での清掃活動は、約15年前に町内会の方から声かけがあり始まりました。

5月11日(土)には、清掃のほか花壇整備も行われ、約60名の生徒のみなさんと町内会の方々が参加されました。

「町内会の方が話しかけてくださり、楽しく参加することができました。続けて参加するなかで町内会の皆さんとの仲を深めることができました。」と生徒会の関さんからの感想をお聞きしました。

昨年度、4年ぶりの開催となった北光連合町内会大運動会でも若い力が大活躍。このほか、北海道マラソン、海のクリーンアップボランティア、雪像制作など、様々な活動に参加しています。

また、6月上旬に放送局の取材を受けました。東区役所と高校生の企画で東区の魅力を発信する「東区広報ラジオ タッピー通信 い～すトーリー」での企画で、福祉のまちづくりについて聴きたい!! と企画・取材が進められ、部長の間杉さんとのインタビューが「さっぽろ村ラジオ」で6月22日に放送されました。

東区役所ホームページから過去の放送を聴くことができます。



学校法人 札幌北斗学園 札幌北斗高等学校

令和5年度

福祉除雪事業への ご協力ありがとうございました



福祉除雪事業は、戸建住宅にお住まいの自力で除雪することが困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、「地域協力員」(地域住民・企業・団体等)の協力のもと、間口及び玄関前通路等を除雪し、同時に声かけ・安否確認をすることを目的として実施しています。

令和5年度は、東区にお住まいの **634世帯** を対象に、昨年12月1日から活動いただきました。除雪という大変な活動を担い、冬期間の支え合い活動にご協力いただいている、「地域協力員」の皆様に心より感謝申し上げます。

《令和5年度「地域協力員」の皆様》

○各町内会・個人登録

鉄東地区の皆様 北光地区の皆様 栄地区の皆様 栄西地区の皆様 栄東地区の皆様
元町地区の皆様 伏古本町地区の皆様 丘珠地区の皆様 札苗地区の皆様 苗穂地区の皆様

○東区災害防止協力会加盟企業

株式会社キース様 株式会社木下工業様 株式会社興陽技建様 株式会社北舗様
三兼建設工業株式会社様 三道工業株式会社様 杉原建設株式会社様
東亜道路工業株式会社様 安田興業株式会社様 古木建設興業株式会社様

○地域企業・団体

北国緑化株式会社様 株式会社市川造園様 株式会社JDC様 株式会社スカイ住設(旧 株式会社SKY)様
株式会社創建様 株式会社テクト様 株式会社山吉 高島造園様 株式会社リペラル様
三綱・光和開発株式会社様 北海道秋山造園株式会社様 日鋼道路整備株式会社様
合同会社Recore様 株式会社井村建設様

令和6年度

福祉除雪「地域協力員」を募集します

今年度も、自力で除雪が困難な高齢者や障がい者世帯を対象に、道路に面した間口と玄関先までの通路部分(敷地内)の除雪活動をしてくださる個人・団体・企業を募集します。一つの世帯をお仲間など複数の方で除雪をいただくことも可能です。

協力員には、12月1日(日)～3月20日(木)の活動期間終了後に、1世帯 21,000円を活動費としてお支払いします。

よろしくお願いします

3年前の大雪をきっかけとして、福祉除雪の利用世帯が増加し協力員が不足する事態になりました。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。



令和5年度 赤い羽根共同募金のご報告

東区共同募金委員会へお寄せいただいた募金のうち、**4,837,000円**が令和5年度に東区内で福祉のために活用されました。



募金のご協力ありがとうございました



栄東地区・福まちふれあいお食事会



伏古本町地区 世代間交流盆踊り

支え合い活動として

地区社会福祉協議会(福祉のまち推進センター)は、**一人暮らしの高齢者の閉じこもり防止**として交流会等を開催しています。また、子ども達との異世代交流を図り、**孤立しない地域づくり**を進めています。その他、見守り活動や日常生活支援活動に取り組む支え合い活動を実施しています。

地域の社会福祉活動に 4,128,000 円

札幌市東区社会福祉協議会	社協活動の活性強化・支援事業
	地区社協活動助成事業
鉄東地区社会福祉協議会	ふれあいお食事会及びふれあいサロン
北栄地区社会福祉協議会	高齢者・福祉協力員「交流会」
栄西地区社会福祉協議会	いきいき健康交流会サロン
栄東地区社会福祉協議会	栄東地区・福まちふれあいお食事会
元町地区社会福祉協議会	音楽で集う「室内楽コンサート」
伏古本町地区社会福祉協議会	世代間交流盆踊り
丘珠地区社会福祉協議会	ふれあい交流
苗穂東地区社会福祉協議会	ふれあい交流会
東区共同募金委員会	地域福祉活動推進事業

高齢者・障がい者・学校の活動に 709,000 円

東区老人クラブ連合会	東区シニア・フェスティバル 東区スポーツ大会
さっぽろひかり福祉会 第2ひかり工房	地域ふれあいサロンと食事会
札幌北斗高等学校	社会福祉協力校

NEW! 募金付きピンバッジのご紹介

1個 **500円**

募金していただいた方にプレゼント!

東区民センター内の東区共同募金委員会で
お取り扱いしております。

東区限定



札幌市限定



札幌市限定



※数に限りがありますので、品切れの際はご容赦ください。

あたたかいご寄付
ありがとうございました

令和6年4月以降の
受付分をご紹介いたします。

●イトーヨーカドー労働組合 札幌支部 様
..... 10,000円

皆様から頂いた善意は、地域の福祉活動（地域の見守り活動や孤立しない地域づくり）に活用させていただいております。皆様からのお申し込みをお待ちしております。



イトーヨーカドー労働組合 札幌支部 様

令和5年度 事業報告・決算報告

令和5年4月3日「社会福祉法人札幌市社会福祉協議会」と法人合併となりました。取り組み内容や体制はこれまでと変わらず、統合のメリットを生かし（事務効率化、財政基盤の強化等）、東区の地域福祉活動の充実に努めました。また、3年にわたるコロナ禍があけて、社会、経済活動の再生が図られるとともに、地域福祉活動も徐々に再開され以前の姿に近づきつつあります。

科 目	決算額（円）
会費・寄付金収入	4,365,030
補助金・助成金・配分金収入	21,539,299
事業収入・利用料収入・利息収入・雑収入	3,826,948
前年度繰越金（前期末支払資金残高）	18,891,123
収入の部 合計	48,622,400
事業費支出・負担金支出	5,477,231
事務費支出	3,668,314
助成金支出	22,420,619
その他支出	743,760
支出の部 合計	32,309,924
繰越金：当期末支払資金残高（収入－支出）	16,312,476

地域の皆様の理解と協力を得て「つながり」の再構築を意識しながら、福祉のまち推進事業をはじめとした支え合い活動を実践しました。



東区福祉のまち推進センター全体研修会（令和6年2月26日）

令和6年度 事業計画・収支予算

札幌市社会福祉協議会では、令和6年から6年間の活動指針として『第6次さっぽろ市民福祉活動計画』を策定し、“だれもが住み慣れた地域で孤立することなく、お互いに参加して助け合えるまちづくり”を基本理念に掲げています。身近な地域で住民同士の主体的な助け合い、支え合いの活動を行う「福祉のまち推進センター事業」や地域で孤立することのない人との結びつきを創る「ふれあい・いきいきサロン」など、住民のみなさんはもとより、企業や学校など多様な団体の方々にもご理解とご協力をいただき、東区の地域福祉の向上と充実に向け取り組みを進めます。

～重点取組み項目～

1. 福祉のまち推進事業の充実と地区福まちセンターへの支援
2. 区役所・まちづくりセンター、地域包括支援センター、介護予防センター等、関係機関との連携および情報共有
3. 区内の企業・団体等へ、支え合い・ボランティア活動の周知、協力依頼（賛助会員加入促進）

科 目	予算額（円）
会費・寄付金収入	4,066,000
補助金・助成金・配分金収入	22,150,000
事業収入・利用料収入・利息収入・雑収入	4,247,000
前年度繰越金（前期末支払資金残高）	19,128,000
収入の部 合計	49,591,000
事業費支出・負担金支出	7,950,000
事務費支出・器具及び備品支出	3,895,000
助成金支出	23,633,000
その他支出	565,000
次年度繰越金（当期末支払資金残高）	13,548,000
支出の部 合計	49,591,000

石川県志賀町災害ボランティアセンターに職員1名を応援派遣

【令和6年能登半島地震】

令和6年1月1日(月)に最大震度7の「能登半島地震」が発生し、北陸地方を中心に多くの被害が及びました。

被災地では、ボランティア活動を円滑に進めるための拠点として、災害ボランティアセンターが設置・運営されます。支援を必要とする方の状況調査や、ボランティア要請と活動者のマッチング業務等を、被災地の社協職員や全国から応援派遣された社協職員などが協働で担っています。

令和6年5月27日(月)～6月2日(日)にかけて、東区社協から職員一名を応援派遣しました。主に現地調査班として、電話等で受け付けたボランティア要請に対して、実際に現地に赴いて活動内容や必要な人数等を確認し、ボランティア活動者がスムーズに活動できるように、情報収集を行う役割を担いました。被災地では家屋の片付けや災害で発生したゴミの搬出のほか、崩れた瓦屋根や壁の撤去・修復、塀の解体作業等がボランティア要請の多数を占めます。業務にあたる



全国各地から社協職員が応援に駆け付けます

中で、被災された方々と実際にお会いしてお話をうかがい、改めて災害の恐ろしさや日頃からの備えの大切さを実感しました。

被災地では、地震発生から5か月以上がたった今もなお、被災者が自宅での生活を続けるために多くのボランティア活動者による支援活動が続いている。また、刻々と変化する状況に合わせて、ボランティアセンターの移転や体制変更が行われるなど、形を変ながら「被災者主体」「地元中心」「協働」の原則のもと、現在も復興へ向けた取り組みが進んでいます。

東区社協としても、現地で得た経験を共有し、札幌市や東区で災害が起きた場合に備えて、組織一体で取り組んでまいります。



被災した家屋を現地調査

令和6年度 賛助会員を募集しています

本会では、地域の皆様、企業、団体から賛助会員を募っております。

昨年度(令和5年度)は、東区全体で、個人418件654口、企業・団体200件258.7口、合計3,205,000円の賛助会費をお寄せいただきました。皆様に心よりお礼申し上げます。

このうち、実績に応じた約8割を各地区社協に配分し、残りの約2割を東区内小中学校での福祉教育推進事業をはじめ、東区の地域福祉推進活動を進めていく財源として活用しております。

今年度も賛助会員を隨時受け付けておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

会 費 額 (年額)	個人(1口) 1,000円 企業・団体(1口) 10,000円
口 座 名 義	しゃかいふくしほうじんさつぱろしあかいふくしきょうぎかい 社会福祉法人札幌市社会福祉協議会
振 込 口 座	北洋銀行 光星支店 普通預金 7206584 ※振込手数料はご負担ください
問い合わせ先	社会福祉法人札幌市社会福祉協議会 地域福祉部 東区社会福祉協議会 電話 741-6440 ファックス 721-6444